平成21年度 総合問題

(第一部 商経学科)

13:00~14:30

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は12ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し(足りない場合は、手を挙げて 監督者に知らせること)、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白のページは、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

- **1** 所得格差に関する以下の**図 1**, **表 1** および**資料 1** ~ **4** を参考にして,下の問いに答えなさい。
- 問1 図1は「正社員,非正社員,パート労働者の生涯賃金比較」を示したものです。図1から 所得格差について,読み取れることを述べなさい。
- 問2 資料1はジニ係数の解説です。これを参考にして表1から読み取れることを述べなさい。
- 問3 資料2は所得格差に関する小泉純一郎元内閣総理大臣の国会答弁の新聞記事です。下線 部(ア)~(ウ)を日本語に訳しなさい。
- 問4 資料3は、経済全体の発展のためには個人間の所得格差の拡大もやむを得ないとする考え方を述べた新聞記事です。また、資料4の前半部分は資料3の要点をまとめたものです。この二つの文章を参考にして、なぜ竹中氏が所得格差の拡大をやむを得ないと考えるのかを説明しなさい。
- 問5 資料4は資料3の考え方を批判したものです。資料4は資料3の考え方のどこに問題が あると主張しているのかまとめなさい。
- 問6 問1から問5までの解答をふまえて、所得格差に関するあなたの考えを述べなさい。

図1 正社員, 非正社員, パート労働者の生涯賃金比較

【省略】

(橘木俊詔『格差社会 何が問題なのか』より) 【岩波書店,2006年,143ページ】

(橘木俊詔,前掲書より)

[8ページ]

表 1 先進諸国の所得分配不平等度 (ジニ係数)

【省略】

(橘木俊詔,前掲書より)

【13ページ】

資料 2 Koizumi says equality gap 'not bad'

【省略】

(*The Daily Yomiuri*, March 1, 2006 より)

structural reforms:構造改革

income gaps:所得格差 deregulation:規制緩和

boost:応援する、活気づかせる

the House of Representatives Budget Committee: 衆議院予算委員会

rat race: 出世競争

provide A for B: BにAを提供する, 供給する

資料3 広がる所得格差 能力主義の反映

【省略】

(『読売新聞』1999年11月7日より)

資料4 経済効率重視が社会全体を豊かにするという幻想

【省略】

(橘木俊詔,前掲書より)

[64~66ページ]

- 2 次の資料を読んで、下の問いに答えなさい。
- **問1** この**資料**では「能力主義」が子どもたちに浸透することによって、どのような問題があると述べているか、答えなさい。
- **問2** なぜ「私たちおとな」は、子どもたちの「できないこと」「遅いこと」にゆっくりとつきあうことができないのか、あなたの考えを述べなさい。

資料 「できない」ことの意味

【省略】

(岡本夏木『小学生になる前後[新版]』より) 【岩波書店,1995年,228~232ページ】